

# 学力向上プロジェクト

小学校ではこんな授業がはじまっています

## 読み・書き・計算の反復学習で 脳を活性化していきます

### 脳を活性化させ、「心の強さ」を高めていきます

現在、市内全小学校においては、「モジュール授業」という形で「読み・書き・計算」といった基礎・基本の徹底反復学習に取り組んでいます。

これは週3日を目途に、それぞれ1時間目に、15分ごとに様々なメニューをこなしていくものですが、みなさんが普通に想像される「読み・書き・計算」より、脳の活性化という面でかなり進化したものを採用しています。その目的は、朝一番に腹の底からみんなと一緒に大きな声を出す、美しい日本語の文章をはっきりと一つひとつの言葉を大切にしながらそらんじる、その言葉が頭と体にしみ込むまでそらんじる、計算を速くする、自分の脳が速く動くのを実感する、先生と子どもの師弟関係をすっきりと明確にする、などなどです。このような脳（前頭前野）の活性化方法により、学習面での大きな効果が期待されるだけでなく、前頭前野が担っている「やる気・集中力・がまんする力・社会性」などの今の子どもに一番必要とされている「心の強さ」が大いに高められると考えられています。

"今日できなくても、明日は必ずできる"～子どもみんなが持っている無限の可能性を信じて、児童と先生がいっしょになってこの取組みに挑んでいます。そして、それは子ども自身の意欲と自信へとつながり、やがて生活の様々な場面で生じる課題を、自分で解決していくことのできる「生きる力」を育てていくこととなります。



読み 【音読】

▲しっかりと声を出して、テンポよく、体全体を使って声に表情を出していきます（高泊小にて）



計算 【百ます】

▲子どもの習熟度に応じて、ますの数を増減しながら、たし算・引き算など四則演算を時間を決めておこないます（有帆小にて）

### 教室の声をご紹介します



児童からは…

4月からはじまった音読や計算の授業は、とても面白いです。今まで使っていなかった頭の部分が動いている感じがします。（有帆小学校 上田杏奈さん）



先生からは…

4月後半から、詩の朗読、発声、反復計算をはじめています。今はまだ戸惑いの中で行っていますが、徐々に成果が現われている面もあります。児童と一緒に試行錯誤しながらでも取り組んでいくうちに、不安も解消されていくことでしょう。（有帆小学校 白石典博先生）